第1回中南地区統合校開設準備委員会に基づく校名の方向性について

1 委員の主な意見

(1) 校名案について

- ○「黒石」という名前は残さなければならない。
- これまでの青森県立高等学校の校名の場合、地名が主体となっていることからもその流れ を踏襲し「黒石」を主体にして良いのではないか。
- 新しい学校であるというイメージも必要であり、「黒石」を残しつつ新しく生まれ変わったという、イメージを持てるような校名を考えていかなければならないかと思う。
- 「黒石」プラス何かということも考えられる。校名が市民に根ざすためには、市民になじ みのある名称でなければならない。
- 「黒石」を用いることは全委員一致した意見であったので「黒石」単独の名称にするか、 「黒石+α」の名称とするか検討が必要だと思う。

(2) 校名の検討の進め方について

- これまでの校名の付け方の連続性は保持した方が良いと思う。
- 開設準備委員会で校名を検討した結果、必要があれば県民から意見を伺う方法が良いと考える。

2 校名の方向性

(1)「青森県立黒石高等学校」

(2) 「青森県立黒石〇〇高等学校」または「青森県立〇〇黒石高等学校」